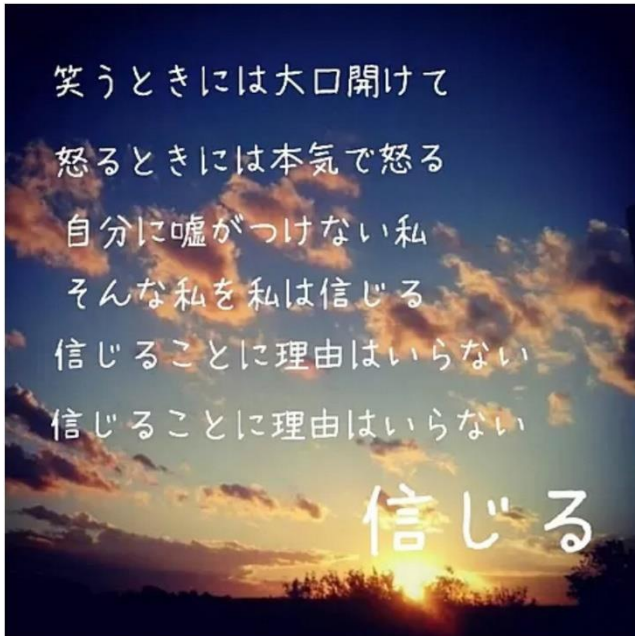




西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和4年10月3日 No. 12
園長 安藤賢治

“信じる”を 考えてしまう



これは、詩人「谷川俊太郎さん」の作品のひとつ『信じる』です。合唱曲にもなっているものです。

➤なぜ、今回 谷川俊太郎の“信じる”？

■昨今のニュースで、気になり続けている事があります。 「無人販売店での盗難」です。

＜無人販売の こ・こ・ろ＞

➤それは、「信じている」からこそ成立する。



それなのに・・・、支払いをせず持ち去る！
平気なの？ 卑劣な犯行は許されないことです。
・・・「信じている」というメッセージ・・・
『信じる』ことに希望を失いたくありません。

■「子育て」は、まさに『信じる』の連続ではないでしょうか。

◎ 何度もチャレンジしながら成長する我が子。

順調とはいえず、紆余曲折、さまざまな場面の積み重ねが日常です。
その時々を支える“親の心”は、まさに「信じる」だと思っておりますが、いかがでしょうか。愛情の肝（底流）です。

幼児期の成長（できる）に感動を覚えます。ついつい、他の子と比べてしまうこともあるでしょうが、“我が子は我が子”です。時期は違えど、成長した言動や心の表れ様に触れることがあり、喜びそのものです。

幼稚園でも、「できるようになったね。」とハグして、ハイタッチして喜んでくれる園児と職員に出会います。うれしいことです。



＜まだまだ見かける「無人販売」＞

* 「野菜 ￥100」など、道端に設置されている。
見た目は店頭のものとは違うけど、新鮮で、作った方を思い浮かべる。もったいない…だけでなく、どうぞ…と温かい。

「ここに、お金を入れてください」
【100%の信じる】で成立する商売スタイル。
買い手に託された「信じていますよ。」の思い。

近年、ちまたの手作り 無人販売所は、減少傾向。

* 「無人販売のこころ」～失いたくないですね～

＜お知らせ＞

○ 衣替え

冬服 ⇒ スモック着用 開始
(キッズウイーク後～11月)

○ 秋の遠足 (園児のみ)

な) 44/4金 → 11/1火
(バス・お弁当…園内で)

ひ) 11/4金
(近くへ徒歩：給食)

P T A家庭教育学級 <夏休みの取組より>

★ボランティア チャレンジ

ごはんの用意 つくえふき せんたくたため
ペットの世話 食器洗い くつそろえ 草抜き 等

～感想～

- ・たのしかった
- ・できた
- ・おさだしたり せんたくのおてつだいできた
- ・たいへんだった
- ・がんばった
- ・きれいにできた

自分から進んでやってくれることが、増えました。

お皿やコップの配膳、洗濯物を干す時にかごから出したり、やれる事を少しずつ増やせたのは良かったです。

毎日、机をふいてくれて、ありがとう。とっても、助かりました。

お手伝いをたくさんしてくれて、とっても助かりました。これからも、続けてね。

家族の一員として役割があることで、自分も皆の役に立っているんだと自信につながったと思います。



自ら進んで、草むしりがんばってくれました。根っこからキレイにぬけた時は、うれしそうでした。

最初は言われてやっていたのが、だんだん習慣化していきました。夏休みが終わっても続けていきたいです。

★親子でおにぎりクッキング!

～感想～

たぬきむすびのもとを使って おにぎりを作ったら、ねぎもゴマも食べることができました!! たらこのおにぎりは大好物です♡

お兄ちゃんと一緒にニギニギたくさんしてきれいに巻けたね! 丸と三角の型を作っておいしく食べたね!



普段料理をしない父親と子供でいろいろアイデアを出しながら楽しく取り組むことができました。自分で作ったおにぎりをとてもうれしそうに食べていました。

自分でつくる事の楽しさを実感できたようです。私自身も一緒に楽しめて良かったです😊

三角にぎるのは難しそうでしたが、にぎりにぎるのが楽しそうでした。

「せんべいみたいなおにぎりをつくる」と言って、にぎってぺちゃんこにしていました。はじめてのおにぎり作り、楽しくできていました。

親子で楽しくおにぎりを作れました。作ったおにぎりをついでに作ったおかずを持って、公園で食べたのも楽しかったです。また一緒に作っておでかけしたいです。

三角になかなかできなくて悔しがっていましたが、手を添えると、上手にできたので喜んでいました。のりを巻くことも、大人にとっては当たり前ですが、子供にとっては意外と難しいのだと気づかされました。また、地道に楽しく練習しながら作りたいです。



▶初めての体験・・・親子で・・・
～アイデアと笑顔がいっぱいでしたね～
ご協力ありがとうございました